# 概要版

# 玉津中学校避難所運営マニュアル

### はじめに

災害が発生した場合、移動に危険が伴う場合や自宅が堅牢なつくりの場合、また、 新型コロナウイルスの影響が深刻な状況下では、避難所へ移動することが最善の選択 とは限りません。

災害が発生し、自宅に留まることが困難な場合、お住いの地域で決められている避難 所へ移動していただくことになりますので、どのような場合に避難するかをあらかじめ 考えておきましょう。



### 私の地域の避難所は

学校です

#### 開設の基準

地震の場合

- ・震度5弱の地震が発生した場合、区災害対策本部の設置にあわせて「地域災害対策本部」を設置
- ・震度 6 弱以上で区内の災害時避難所開設

風水害の場合

- ・(洪水等) 警戒レベル3以上が発令された場合
- \*台風等の場合、避難勧告等発令されていない段階において、一時的に避難所を 開設する場合があります。

玉津中学校下の 避難所運営

玉津中学校下の4地域(東小橋地域、大成地域、中道地域、北中道地域)では、東小橋小学校、大成小学校、中道小学校、北中道小学校、玉津中学校の5箇所が災害時避難所に指定されており、それぞれの小学校は、それぞれの地域で避難所運営を行いますが、玉津中学校は4地域が共同で運営していきます。

### 玉津中学校避難所の役割と機能



### 役割

- 災害時、4 地域(中道地域、大成地域、東小橋地域、北中道地域)が共同運営して 活用する避難所とする。
- ●発災から一定の時間が経過し、避難者数減少にともなう集約段階において、 各小学校の避難所を閉鎖して、玉津中学校に集約する。
- ●医師会との連携による災害時の救護所設置避難所とする。

## 機能

- ●避難者の受入れ、生活支援の機能
- ②医師会による医療処置への対応
- ❸その他、必要に応じて次のような避難所として活用することも想定 例)津波被害をともなう地震の場合、沿岸部地域からの避難者受入れ

### 運営にあたっての基本的な考え方と全体の流れ

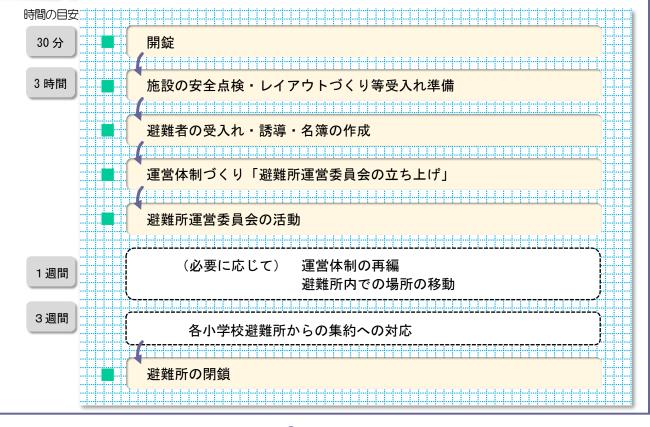


## 考え方

- 住民主体の避難所開設・運営をめざします。
- 4地域で連携・協力し合いながら運営します。
- すべての人にやさしい避難所づくりをめざします。

# 流れ

発避難所運営の開錠から閉鎖までの流れ



### 運営体制



- ●中道地域、大成地域で開設準備及び運営体制づくりを進める。状況に応じて、下記連絡体制により、東小橋地域、北中道地域と情報連携しながら、一定落ち着いた段階で合同の運営体制を整える。
- ●避難所運営委員会は、次の「役割分担」を基本として、避難者に協力を得て 立ち上げるものとする。

#### 役割分担

委員長	中道地域代表		副委員長	大成地域代表
		-		

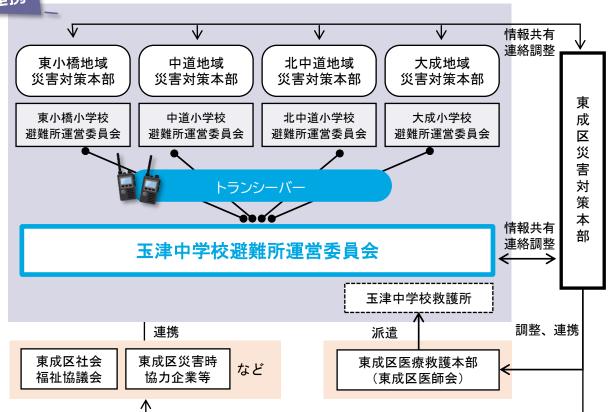
役割	中道	大成
総務班	0	0
管理班	0	
衛生班		0
給食•物資班	0	0

北中道	東小橋	
0	0	
0		
	0	

- ※上記表は中心的役割(班長、副班長など)を担当する地域分担を表しています。全ての班は4地域が協力して避難者の協力を得て運営します。
- ※各地域の役割は本編の「別冊 運営体制役割分担名簿」を活用し各地域で作成・更新する こととし、各地域とも交代時など、引継ぎを行うこととします。

### 連携

#### 連携•情報連絡体制



### 日ごろから取り組んでおきましょう!

- 〇日ごろから定期的に訓練を実施し、玉津中学校避難所の「開設・運営の手順」や「各地域に おける役割」「各班の活動内容」等を確認しましょう。
- 〇訓練は実施ごとに内容の見直しや難易度を上げるなどのステップアップを試み、地域住民 も含めた意識の向上を図りましょう。
- 〇訓練を通じて得られた課題は、4 地域で改善方法を話し合い、必要に応じて本マニュアルも 見直しましょう。







#### 災害に備えて各家庭でも取り組んでおきましょう!

右の情報などを参考に、日ごろから備えましょう。

- ■ハザードマップなどを確認して自分の 地域のことを
- ■自分の地域の避難所、避難所までの ルートなど、災害時の行動を
- ■家庭での備蓄、非常持ち出し袋の準備 ができているか ♪ 🏡





▲ 市民防災マニュアル



東成区 水害ハザードマッフ

大阪府 洪水予報情報







発行: 東成区役所

東小橋地域活動協議会/大成地域福祉連絡協議会/中道地域活動協議会/北中道地域活動協議会 令和3年3月